

## 編集後記

本会が創立して丸1年を経た所で、ようやく会誌創刊号を世に出すことができた。日曜地質巡検会や種々の講習会などで高まってきた、地学する意欲の結晶が、この第1号発刊の原動力となったといえよう。今後はこの会誌を足がかりとして、研究発表・意見交換・相互連絡をやって戴き、長崎県地学会を盛りあげて行こう。

本号には、一瀬、林の両先生より、総括的な玉稿が寄せられた外、日隈さん、藤井さんの炭鉱坑内より産した化石にまつわる貴重な報文を載せることができた。また明年度から実施される高校の地学必修について多くの関心が寄せられている所から、その対策の序論としての記事も盛った。川村さんのユーモラスな名文や、長大生の旅行記は、野外実習のみ力を一段と作ってくれることだろう。

会誌も号を追う毎に充実した多彩なものにしていきたい。御意見、御希望をどしどし編集者宛送って頂くと共に、会員皆様の沢山の御投稿を是非お願い申しあげる次第です。

(Y, K)